

ご挨拶

7つの政策目標

私は、4年前、人口減少に歯止めをかけ、海津市に「賑わい」と「活力」を取り戻す、その一心で市長選挙への出馬を決意しました。

そして、4つの政策目標を掲げ、これまでその実現に取り組んできました。

この4年間の新たな取組みは170を数え、子育て世代に限らず、こどもから高齢者まで、幅広い世代に向けて様々な事業を展開することができました。

4年前に掲げた69項目の公約についても、その8割を超える項目について実行または着手することができ、このまちにたくさんの「種を蒔く」ことができたと感じています。これらの種を「芽吹かせ」、「花開かせる」ために、次の4年間は、大切な4年間となります。

私が思い描く、こどもから高齢者まで、全ての世代の市民の誰もが「自分らしく」「いきいきと」暮らせる、「賑わい」と「活力」ある海津市を目指し、これまでの4つの政策目標に、新たに3つを加えて、7つの目標の実現に取り組んでまいります。

オフィシャルサイトには、これまでの実績と今後の取組みを掲載していますので、ぜひご覧ください。



海津小学校 開校式



海津津島線 開通セレモニー

プロフィール

氏名：横川 真澄 (よこがわ ますみ)

生年月日：1973 (昭和48) 年1月30日

出身地：海津市 (旧海津郡平田町)

趣味：マンガ・胸キュン映画

好きな言葉：

友情・努力・勝利

少年漫画を表す標語として

も用いられることの多い

「週刊少年ジャンプ」の三大原則

「仕事はチームで！メンバーと目標を

共有して最後までやり抜く」という考えの源流となった

友情：海津市役所が一つのチームとなって

努力：失敗を恐れずに 努力と挑戦を続け

勝利：市民のために 結果を残す



【学歴】

1988 (昭和63) 年 4月 岐阜県立 大垣北高等学校 入学

1991 (平成 3) 年 3月 岐阜県立 大垣北高等学校 卒業

1991 (平成 3) 年 4月 立命館大学 理工学部 入学

1995 (平成 7) 年 9月 立命館大学 理工学部 卒業

【職歴】

1996 (平成 8) 年11月 岐阜県庁 入庁

2006 (平成18) 年 4月 外務省派遣

(外務省 広報文化交流部 文化交流課)

2008 (平成20) 年 4月 外務省 在ブリスベン日本国総領事館 領事

2018 (平成30) 年 4月 岐阜県議会議長 秘書

2021 (令和 3) 年 5月 海津市長

オフィシャルサイト



X



横川ますみ後援会

〒503-0634 岐阜県海津市海津町沼新田235番地

TEL:0584-54-7728 FAX:0584-54-7729

あなたと描く
まちの未来



よこがわ

横川ますみ

あなたと描く まちの未来

～全ての世代が輝く
一人ひとりが主役のまちづくり～

「ふるさと海津」の未来のために、岐阜県庁や外務本省、在外公館での勤務経験と人脈を活かし、政策目標の実現に取り組んでまいります。

I 政策目標



こどもから高齢者まで、全ての世代の市民の誰もが「自分らしく」「いきいきと」暮らせる、「賑わい」と「活力」ある海津市を目指し、これまで掲げてきた4つの政策目標に、新たに3つを加えて、その実現に取り組む。

- 「子育て世代に選ばれるまちづくり」を推進し、人口減少に歯止めをかける！
- 「地域経済の活性化と雇用の創出」を果たし、海津市に活力を取り戻す！
- 行政改革と歳出改革により、更なる「財政の健全化」を図る！
- SDGsと「協働によるまちづくり」を推進し、地方創生を実現する！

新「誰ひとり取り残すことのない地域社会」を目指し、共生社会の実現を推進する！

新「共創による魅力づくり」を通じて、新たな賑わいを生み出す！

新「シビックプライド(まちへの愛着と誇り)の醸成」により、移住・定住の促進を図る！



湖池屋 中部工場



ジエクト 中部工場



01 人口減少対策

子育て世代の市外への転出を抑制するとともに、帰郷と移住・定住の促進により、人口減少に歯止めをかける。

あわせて、子育て支援の充実と住環境の整備を図り、安心して住み続けることができる子育て環境づくりを推進する。

05 教育の充実

多様な個性を引き出す教育とともに、郷土愛を育む教育に取り組み、特色と魅力ある教育の充実を図る。

また、学校教育機関と地域との繋がりを重視し、地域との協働による教育活動を推進する。

09 協働・共創によるまちづくり

市民や市民団体、事業者等が主体となって、自主的かつ自立的に行う公益的な活動を総合的に支援し、新たなまちの魅力や地域課題の解決策を協働によって創出する共創によるまちづくりを推進する。

また、公民連携による地域活性化を推進し、民間ノウハウを活用したまちづくりに取り組む。

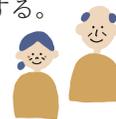
02 産業振興と雇用確保

企業立地による産業活力の増大や生産性の向上・高付加価値化による競争力の強化など、地域経済の活性化に取り組み、雇用機会の創出を図る。

特に、東海環状自動車道(仮称)海津スマートIC周辺への企業誘致に取り組む。

06 安全・安心の確保

市民の安全・安心な暮らしを支えるための基盤整備を図るとともに、安全・安心なまちづくりに向けたボランティア活動を推進する。



10 共創による魅力づくりとシビックプライドの醸成

多様な主体との共創により、新たなまちの魅力や価値を創出し、地域の活性化を図るとともに、海津市の自然、歴史、文化、観光、イベント、物産等の幅広い魅力を発信し、シティプロモーションの促進とシビックプライド(まちへの愛着と誇り)の醸成につなげる。

特に、2025年度は、市制施行20周年・宝暦治水270周年記念事業の実施を通じて、魅力の創造と発信に取り組む。

03 誘客促進と魅力発信

特色を生かした観光資源の磨き上げに取り組むとともに、地域の魅力や観光情報の発信を強化し、関係人口・交流人口の倍増を図る。

また、通過型観光から滞在型観光へのシフトを目指し、観光基盤の整備と周遊観光の促進に取り組む。

07 誰ひとり取り残すことのない地域社会づくり

乳幼児から高齢者まで、社会的支援を必要とする市民への福祉サービスの充実に取り組み、全ての市民が安心して暮らし、支え合う地域社会を目指す。

また、多文化共生とともに、多様性に関する教育と啓発を推進し、文化や言語等の違いによる不平等のない共生社会の実現に取り組む。



II 個別施策

04 防災・減災の強化

自然災害に対する強靱化と危機管理体制の強化に取り組むとともに、防災備蓄・資機材の充実と避難環境の改善を図り、災害時における安全・安心を確保する。

また、市民の防災・減災意識の高揚を図り、自助・共助の取組みを促進する。

08 健康・生きがいづくり

市民の健康を守る地域医療と検診等の充実を図るとともに、市民の文化・スポーツ活動の促進と居場所づくりに取り組み、心身の健康と幸福度の増進を図る。



こども未来館 ZUTTO



羽根谷だんだん公園キャンプ場